



プレイセラピー応用シリーズ

～アセスメント～



プレイセラピーの基礎的なスキルを身につけられた方を対象に、テーマごとにさらに詳しく学ぶための講座を開講いたします。今回はプレイセラピーにおける「アセスメント」です。プリスク립ティブ・プレイセラピー[※]（処方的遊戯療法）における、遊びを使った包括的なアセスメントについて、講義だけでなくロールプレイやディスカッションを通して体験的に学びます。なお、本講座はプレイセラピーの基礎（遊び、発達、基本的な技法—トラッキング、内容・感情の伝え返し、制限・・・、その他）が身についている方を対象に、応用的な理論を学ぶ講座です。基礎を学びたい方は今後の入門講座の開催をお待ちください。

米国プレイセラピー協会の公式単位認定プログラムとして認められていますので、ご希望の方には終了証明書をお出します。

※プリスク립ティブ・プレイセラピー：プレイセラピスト各自がもつ特定の心理理論や様々な研究結果を土台とし、アセスメントをしてその子どもにとって最も適切でかつ効果的な治療計画を立て、それに適した遊びによる介入法を選択し処方する心理療法。



【日程】 2016年11月12日（土）・11月13日（日）10時～17時（6時間）＊昼休み1時間

【参加条件】 当会主催の5日間以上のプレイセラピー講座（以下5つのどれか）を受講済み、あるいは同程度の研修を受けた方

- ①2007年7, 8月 2007海外講師来日プログラム2 プレイセラピー専門講座（集中講座）
- ②2008年8月 2008プレイセラピー第2回海外講師招聘プログラム プレイセラピー集中講座
- ③2009年8月 2009第3回海外講師招聘プログラム夏期講座 プレイセラピー集中講座
- ④2010年10月～2011年11月 2011プレイセラピー入門講座「プレイセラピー入門コース」
- ⑤2014年9月～12月 2014プレイセラピー入門講座「プレイセラピー入門コース」

（詳細は当会ホームページ「研修会案内」のすでに終了した講座をご覧ください。<http://www.ja4pt.org/back-no.htm>）

◎参加条件に該当しないがプレイセラピーを学んだことのある方（臨床心理学を専攻しプレイセラピーを行っている方に限る）は、指定した本を読んでいただくなどの条件でご参加いただける場合があります。お問い合わせください。

【定員】 26名 ＊最少開催人数16名。中止の場合、振り込まれた参加費は全額返金いたします。

【参加費】 2日間の参加で 36,000円（7月31日までにお申込みの場合）
41,000円（8月1日以降にお申込みの場合）

＊米国プレイセラピー協会の証明書をご希望の方は、発行手数料が別途3000円かかります。

定員に達した場合は締め切らせていただきます。キャンセル待ちになることがありますので、お早めにお申込みください。

【会場】 東京都南青山の会議室を予定

*** プログラム内容 ***

- アセスメントとは—アセスメントの重要性、子どものアセスメントの特殊性
- プレイセラピーの各学派のアセスメント事情
- プレスクリプティブ・プレイセラピーのアセスメント
- アセスメントをする対象：子ども、親（家族）、親子関係など
- アセスメントをする内容：遊び、発達（身体、運動、認知、言語、社会性、感情・・・）、愛着、トラウマ・・・
- アセスメントの方法： 遊び、行動観察など

＊ 以上の内容を2日間で網羅していきます（順不同）



《 お申し込み・お問い合わせ 》

- * 必要事項をご記入の上、メール (japt@ja4pt.org) でお申し込みください。
- * お問い合わせもこちらのメールでお願いいたします。

▽ 必要記入事項 (15項目) ▽

①お名前・②ふりがな・③性別・④連絡先住所・⑤電話 (緊急時用)・⑥メールアドレス・⑦所属・⑧職種
⑨心理臨床経験年数・⑩プレイセラピー臨床経験年数・⑪卒業 (所属) 大学や大学院名と専攻名・⑫以前にご受講されたプレイセラピーの研修・⑬米国プレイセラピー協会認定の研修証明書発行 (下記参照) の希望の有無・⑭臨床心理士資格の有無 (あれば臨床心理士番号)・⑮当研修会をお知りになったきっかけ

- * お申し込みをいただきましたら参加費振込口座をお知らせいたしますので、お振込みをお願いいたします。お振込みをもって正式受付となります。入金確認後に正式受理通知をメールいたします。
- * ご入力のメールアドレスにお間違いがありますと、こちらからのご連絡ができなくなりますので、ご注意ください。
- * 振込口座のお知らせや正式受理通知などがしばらくお待ちいただいても届かない場合には、通信障害等の可能性がございますので、お手数ですが再度メールにてお問い合わせさせていただきますよう、よろしくお願いたします。
- * お振込み後は、お申し込者様のご都合によるキャンセル・返金はいたしかねます。ご了承ください。

《 研修証明書発行 》

* 本講座は、米国プレイセラピー協会において認定された講師による認定証明書発行対象のプログラムとなっています (APT approved provider : 08-225)。本証明書は、米国プレイセラピー協会が定めた認定プレイセラピストの資格取得や更新のためにお使いいただくものです。認定には、修士以上であること他、必要条件があります。詳しくは米国プレイセラピー協会のホームページをご覧ください。<https://a4pt.site-ym.com/?page=Credentials>

- * 臨床心理士ポイント申請予定です。

《 講師紹介 》



大野木嗣子先生 (Psy,D.)

カリフォルニア・スクール・オブ・プロフェッショナル・サイコロジー (サンディエゴ) 臨床心理学博士号取得。現在東京都港区で開業、国際基督教大学にてプレイセラピーの客員講師。日本プレイセラピー協会共同創設者・理事、International Mental Health Professionals Japan(IMHPJ)元理事、Nana's Children Mental Health Foundation 顧問、California School of Professional Psychology,日本校の修士論文教員、西町インターナショナルスクールスクールカウンセラーなどを務める。子ども、家族、プレイセラピー、子育て支援や多文化的問題を専門とし、ワークショップやセミナーも多数開催している。平成16年のスマトラ沖地震によるスリランカの津波の災害時にOperation USA と米国プレイセラピー協会の支援の下で直接心理的な援助を行う。平成23年の東日本大震災では、日本プレイセラピー協会が日本ユニセフ協会と協同で災害支援を行っている。幼少期および成人してからも日本とアメリカ両方で過ごしたために、完全なるバイリンガル、バイカルチュラルである。

主催：日本プレイセラピー協会 <http://www.ja4pt.org>
共催：ドクター大野木サイコセラピー・カウンセリングオフィス

